

おばあちゃんの 2つの教え

原点 山下よしき

阪神・淡路大震災 「国会議員とは」を学ぶ



「人の役に立つ人間になれ」「共産党にはなつたらいいかん」。おばあちゃんの2つの教えです。

しかし、共産党が侵略戦争に命がけで反対したことを知り「どんなに困難でも信念を貫くことが人の役に立つ生き方では」と入党。「あなたの教えの一つは守りました。一つは乗り越えました」と仏壇に手を合わせています。

初当選は阪神・淡路大震災の半年後。道路や港、空港は復興するのに、被災者の生活再建は置いてきぼり。被災者の叫びを聞くたびに「国会議員として何ができるのか」考えました。

「政府がやらないのなら自分らで」と作家の小田実さん（故人）らと勉強会を立ち上げ、法案提出にこぎつけて生活再建への公的支援に道を開きました。



山下よしき 2024年 国会質問一覧 213通常国会

3月14日 政倫審	政治倫理審 裏金“知らぬ存ぜぬ”の世耕氏の責任追及
3月21日 環境委	全国に存在するPFAS関連企業を調査・告発 EU全1万種のPFAS規制、日本3種のみ
3月22日 環境委	一部CO2大量排出業界の意向が政府の気候変動対策に影響
3月27日 予算委	岸田首相は森元首相が裏金システムをつくったのか確認を／地元反対の沖縄うるま陸自訓練場断念を 首相が国の対応を「乱暴」と認める
4月9日 環境委	温暖化 地球のシステム根本変化の可能性 石炭火力前提では対応ムリ
4月11日 環境委	生物多様性を損失させる開発を規制せよ
4月23日 環境委	労働者の安全確保を PFAS汚染で要求
5月7日 環境委	再資源化は企業責任で 資源循環法で参考人
5月9日 環境委	水俣病救済は国の使命 被害者発言打ち切り追及／プラごみ対策迫る
5月20日 決算委	日本国民の命は独の魚より軽いのか PFASの調査拒む米軍に抗議
5月23日 環境委	水俣病認定で“症候一つためではない”と追及 環境相認める
6月4日 環境委	万博子ども動員撤回を ガス爆発の危険性指摘／水俣病被害者の要請示し質問
6月6日 環境委	日本の途上国支援 化石燃料の延命にと参考人
6月10日 政改特	政治改革特 自民案、抜け穴残し幕引き 共産案、金権腐敗の根絶つ

参院選 比例5人ワンチームで国会へ



左から、小池晃、白川よう子、山下よしき、井上さとし、はたやま和也の各参院比例予定候補、吉良よし子参院東京選挙区予定候補。（11月29日、東京）

6月11日 環境委	改定温対法「アジアの脱炭素化を阻害する」と反対討論
6月17日 政改特	政治改革特 国民監視を後退させる自民の資金報告要旨削除案を批判
6月19日 本会議	改悪規正法「政治改革の願いに背く」と反対討論

216臨時国会

12月18日 政倫審	裏金議員4人に質問 自民解明姿勢ない 参考人招致を要求
12月19日 環境委	温室効果ガス削減目標引き上げを PFAS規制強化を 科学・若者の声を
12月23日 政倫審	裏金議員1人に質問 自民に真相解明する気なし
12月24日 本会議	企業献金のわいろ性を具体的に告発 企業・団体献金の全面禁止こそと討論

閉会中審査

12月25日 政倫審	裏金議員4人に質問 秘書が違法性を認識していたと重大答弁
---------------	------------------------------



あったかい
人間の連帯を
国の政治に

いつも応援ありがとうございます。

今年は7月に参議院選挙があります。私も日本共産党の5人の比例予定候補の一人として5期目をめざします。

物価高騰で国民の暮らしが青息吐息になるなか、せっせと裏金をつくるような政治を終わらせましょう。

「企業献金と一体の財界中心の政治」「日米同盟絶対の政治」——自民党政治の2つのゆがみにメスを入れ、日本の政治の大もとを変える党を伸ばせるよう全力つくします。ご支援よろしくお願いいたします。

山下よしき

日本共産党 副委員長・参議院議員

山下よしき

【国会事務所】〒100-8962

【近畿ブロック事務所】〒537-0025

東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館1123号 大阪市東成区中道1-10-10 ホクシンピース森ノ宮102
TEL:03-6550-1123 FAX:03-6551-1123 TEL:06-6975-9111 FAX:06-6975-9115



Home page



X(旧Twitter)



YouTube



Instagram



TikTok

2024年 活動報告

政治とカネ

国民の怒りが爆発した自民党裏金事件。いつ、誰が、何のために裏金システムをつくったのか——真相解明が必要です。山下よしき議員は、国会で岸田文雄首相、世耕弘成前参院自民幹事長らに「森喜朗元首相が派閥会長だった時につくられた可能性が高い。元首相に確認したか」と質問。「決めつけるのは問題だ」と色をなす世耕氏に、「真相がわからないから確認すべきだ」と言っている。確認しない方が（元首相は関与していないとの）決めつけだ」と反論。朝日新聞は「世耕氏がたしなめられる場面もあった」と報じました。

裏金の出どころは自民派閥の政治資金パーティー収入です。パーティー券の大半は企業が購入していま

す。山下議員は、本会議で「企業が政治にカネを出すのは見返りを期待するから。本来、国民の福祉・医療・教育のために使われるべき税金が、企業献金によってゆがんで使われている」と指摘。企業・団体献金の全面禁止を求めました。



企業・団体献金全面禁止、政党助成法廃止
2法案を参院に提出(11月28日、国会内)



予算委員会で岸田首相に
裏金問題を追及(3月27日)

万博・カジノ

昨年3月、可燃性ガスによる爆発事故が起きた大阪・関西万博会場。山下議員は、国会で「会場の夢洲は海面を埋め立てた廃棄物最終処分場。安定するまで長期間、地中からガスが出続ける。そんな場所で万博をやることに無理がある」と指摘。危険な万博会場に子どもたちを動員する計画を撤回するよう求めました。

その後、可燃性ガスの対策を現地調査した山下議員。子どもたちを乗せたバスの降車場周辺に「火気厳禁」と書かれた「ガス抜きパイプ」が林立していることを確認。万博開催中もパイプの場所は変更されず「植栽で覆う」だけであることも明

らかに。「命輝く」とうたうなら、命を危険にさらす万博、カジノのための万博は中止すべきです。



ガス爆発が起きた大阪・関西万博建設現場を調査(11月22日)

よしきsPhoto



集いで「消費税減税を」などの要望
で対話(2月23日、大阪府堺市)



「学費を無償に」と奈良の政府
交渉に参加(9月9日、国会内)



「裏金政治大掃除しよう」と世耕氏の
地元でくすも候補とともに訴え
(10月13日、和歌山県御坊市)

気候危機

世界の平均気温が毎年、過去最高を更新。南極の氷が解け、大規模な山火事が相次ぎ、巨大台風と豪雨災害が世界でも日本でも頻発しています。気候変動対策は待たなすです。

山下よしき議員は、対策のカギは省エネルギーと再生可能エネルギー（太陽光、風力など）の飛躍的普及にあると環境委員会で繰り返し提起してきました（質問一覧をご覧ください）。

ドイツは原発ゼロ、イギリスは石炭火力発電ゼロを達成し、どちらも再生可能エネルギーが日本の2倍に。日本は原発にも石炭火力にもしがみつ



温室効果ガス削減目標の
引き上げを政務官に要請
(12月17日、経産省)

く先進国で唯一の国です。山下議員は、ここにも原発マネー、化石燃料マネーの影響が表れていると指摘。企業の目の先の利益より、地球の未来、若者の未来に責任を負う国に変わるべきです。



エネルギー基本計画に若者の声を反映する
よう求める行動であいつ(12月4日 国会内)

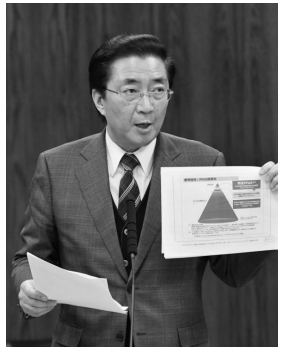
PFAS

発がん性などが指摘される有機フッ素化合物PFAS。山下議員は、大阪府摂津市の地下水からダイキン工業が排出した高濃度のPFASが検出されて以来、この問題に取り組んできました。

EUは1万種あるPFASを全て規制しようとしています。山下議員は、全国各地にPFASを製造・使用する企業が存在することを告発。日本でも予防原則にもとづいたPFAS規制の強化、汚染源の調査と対

策、関連企業での労働者の安全確保を行うよう求めました。

欧米と比べて規制が遅れている背景に、食品安全委員会など政府機関が、国内外の最新の研究成果を無視していることがあります。山下議員は「国民の健康をまもる立場で科学に謙虚になるか、特定企業の利益のために科学を利用するかが問われている」と迫りました。



PFAS関連企業の調査求め質問
(3月21日、参院環境委)

水俣病

公式確認から70年近く経つのに解決していない水俣病問題。大阪、熊本、新潟の地裁判決は、国が認めない多数の患者を水俣病と認めました。山下議員は、伊藤信太郎環境相と患者との懇談でマイクが切られた事件について、「切ったのは患者との信頼だ。水俣病は終わった問題という認識だからではないか」と厳しく追及。大臣は謝罪したうえ

で、法改正も視野に救済を進めていく考えを示しました。10月には党国会議員団として患者を切り捨てる線引きをやめ、すべての水俣病被害者の早期全面救済を求める要請書を浅尾慶一郎環境相に提出しました。



共産党PTで被害者・弁護団と「救済早く」と懇談(12月11日、国会内)



「参院選へスタート」清水ただし
参院大阪選挙区予定候補と
(11月30日、大阪市内)



「国民要求で政治を前へ」佐藤こう
へい参院滋賀選挙区予定候補と
まちかどトーク(12月13日、大津市)



「選択的夫婦別姓の実現は？」参加者
とQ&A(12月15日、神戸市長田区)